

# 入札公告

次のとおり一般競争入札に付します。

令和元年10月17日

分任支出負担行為担当官

東京空港事務所長 森本 園子



## 1. 工事概要

(1) 工事件名

横須賀VOR撤去工事

(2) 工事場所

横須賀VOR/DMEサイト（神奈川県三浦郡葉山町下山口茅木山）  
東京空港事務所（東京都大田区羽田空港3-3-1）

(3) 工事内容等

別紙のとおり

(4) 工期

契約締結日の翌日から令和2年2月14日まで

(5) 電子調達システム対象

本案件は、資料等の提出、入札等を電子調達システムで行うため、電子調達システムによる場合は、電子認証（ICカード）を取得していること。

なお、電子調達システムによりがたいため、入札書等を持参し、入札の参加を希望する者（以下「紙入札による参加を希望する者」という。）は、その承諾願いを分任支出負担行為担当官東京空港事務所長（以下「分任支出負担行為担当官」という。）に提出することで、入札に参加することの承諾を得ることができる。

(6) 総合評価落札方式による実施

本案件は、価格以外の要素と価格を総合的に評価して落札者を決定する総合評価落札方式（施工能力評価型（I型））により実施する。

(7) 建設リサイクル法対象工事

本案件は、「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律」（平成12年法律第104号）に基づき、分別解体等及び特定建設資材廃棄物の再資源化等の実施が義務付けられた工事である。

## 2. 競争参加資格

(1) 予算決算及び会計令（以下「予決令」という。）第70条の規定に該当しない者であること。

なお、未成年者、被保佐人又は被補助人であって、契約締結のために必要な同意を得ている者は、同条中、特別の理由がある場合に該当する。

(2) 予決令第71条の規定に該当しない者であること。

(3) 令和元・2年度（平成31・32年度）国土交通省一般（指名）競争参加資格「電気通信工事業」のA又はB等級に格付けされた東京航空局における競争参加資格を有する者であること（会社更生法（平成14年法律第154号）に基づき更生手続開始の申立てがなされている者又は民事再生法（平成11年法律第225号）に基づき再生手続開始の申立てがなされている者については、手続開始の決定後、東京航空局長が別に定める手続に基づく一般競争参加資格の再認定を受けていること。）。

なお、当該資格を有していない者については、「競争参加資格に関する公示」（平成30年10月1日付官報）に記載されている申請方法等により、競争参加資格の申請を受け付ける。

(4) 会社更生法に基づき更生手続開始の申立てがなされている者又は民事再生法に基づき再生手続開始の申立てがなされている者でないこと。

但し(3)の再認定を受けている者を除く。

- (5) 競争参加資格確認申請書（以下「申請書」という。）及び競争参加資格確認資料（以下「資料」という。）の提出期限から開札日までの間に、東京航空局長から航空局所掌の工事請負契約に係る指名停止等の措置要領（昭和59年6月28日付け空経第386号）に基づく指名停止を受けていない者であること。
- (6) 入札に参加しようとする者の間に資本関係又は人的関係がないこと（基準に該当する者のすべてが共同企業体の代表者以外の構成員である場合を除く。）。  
なお、上記の関係がある場合に、辞退者を定めることを目的に当事者間で連絡を取ることとは、国土交通省航空局競争契約入札者心得第4条の3第2項の規定に抵触するものではないことに留意すること（詳細については入札説明書を参照。）。
- (7) 警察当局から、暴力団員が実質的に経営を支配する者又はこれに準ずる者として、国土交通省公共事業等からの排除要請があり、当該状態が継続している者でないこと。
- (8) 当該工事に係る設計業者等の受注者又は当該受注者と資本若しくは人事面において関連がある建設業者でないこと（詳細については入札説明書を参照。）。
- (9) 予決令第73条の規定に基づき、分任支出負担行為担当官が別途定める競争参加資格要件事項を全て満たす者であること（詳細については別紙を参照。）。

### 3. 入札手続き方法等

#### (1) 担当部局

〒144-0041 東京都大田区羽田空港3-3-1  
東京航空局東京空港事務所総務部会計課調達担当  
TEL 03-5757-3004  
FAX 03-5756-1511

#### (2) 入札説明書の交付方法

本日より令和元年10月28日まで（但し、行政機関の休日に関する法律（昭和63年法律第91号）第1条第1項に規定する行政機関の休日（以下「休日」という。）を除く。）の10時00分から17時00分までの間に、縦覧に供するとともに、無償で交付（貸与）するので、入札参加を希望する者は、入札説明書の交付を必ず受けること。

なお、(1)以外の場所で、入札説明書の交付を受けたい場合は、(1)に事前連絡のうえ、東京航空局管内の空港事務所等で交付を受けることができる。

また、郵送等により、入札説明書の交付を受けたい場合は、(1)に事前連絡のうえ、入札説明書の交付を受けたい者の負担による着払い郵送等により、交付を受けることができる。但し、FAX又は電子メールにより入札説明書の交付を受けることはできない。

#### (3) 申請書及び資料等の提出期限

上記(2)で交付する入札説明書の指示に従い、入札説明書に添付する様式を使用したうえ、以下の提出期限までに提出すること。

令和元年10月29日 14時00分まで

(a) 電子調達システムによる者は、提出期限までに申請書及び資料を下記(5)に掲げるURLに提出しなければならない。

(b) 紙入札による参加を希望する者は、提出期限までに申請書及び資料を上記(1)に掲げる場所に持参、郵送（書留郵便に限る。）又は託送（書留郵便と同等のものに限る。）により提出（提出期限までに必着とする。）しなければならない。

#### (4) 入札書の提出期限

(a) 電子調達システムにより入札する場合は、令和元年11月6日 0時00分から下記(6)の開札日の前日（休日を除く。）の令和元年11月13日 16時00分までに下記(5)に掲げるURLから入札しなければならない。

(b) 持参により入札書を提出する場合は、下記(6)の開札日時及び場所に入札書を持参し、提出しなければならない（郵送又は託送等ほかによる提出は認めない。）。

#### (5) 電子調達システムのURL及び問い合わせ先

電子調達システム <https://www.nyusatsu.geps.go.jp/OMP/Accepter/>

電子調達システム ヘルプデスク TEL 0570-014-889

#### (6) 開札日時及び場所

令和元年11月14日 10時00分 東京空港事務所 5階C会議室

#### 4. その他

- (1) 契約手続において使用する言語及び通貨  
日本語及び日本国通貨
- (2) 入札保証金  
免除
- (3) 契約保証金  
納付。但し、利付国債の提供又は金融機関等の保証をもって契約保証金の納付に代わる担保とすることができる。また、公共工事履行保証証券による保証を付し又は履行保証保険契約の締結を行った場合は、契約保証金の納付を免除する。なお、詳細は入札説明書を参照すること。
- (4) 入札参加者に要求される事項  
開札日の前日までに申請書及び資料の内容に関する分任支出負担行為担当官からの照会があった場合には、説明をしなければならない。  
なお、提出期限までに申請書及び資料を提出しない者又は競争参加資格が無いと認められた者は、本案件に参加することができない。
- (5) 競争参加資格の確認  
本案件の参加希望者は2. に掲げる競争参加資格を有することを証明するため、申請書及び資料を提出し、分任支出負担行為担当官から競争参加資格の有無について確認を受けなければならない。  
なお、2. (3)に掲げる事項を満たしていない者も申請書及び資料を提出することができるが、2. (1)、(2)及び(4)から(9)に掲げる事項を満たしている時は、開札時において、2. (3)に掲げる事項を満たしていることを条件として競争参加資格が有ることを確認するものとする。  
但し、当該確認を受けた者が入札に参加するためには、開札時において2. (3)に掲げる事項を満たしていなければならない。
- (6) 入札の無効  
2. に掲げる資格のない者のした入札、申請書又は資料に虚偽の記載をした者のした入札並びに入札説明書（仕様書等添付書類を含む。）及び国土交通省航空局競争契約入札者心得において示した条件等入札に関する条件に違反した者のした入札は無効とし、無効の入札を行った者を落札者としていた場合には落札者決定を取り消す。  
なお、分任支出負担行為担当官により競争参加資格のある旨を確認された者であっても、開札時において2. に掲げる資格のないものは、競争参加資格のない者に該当する。
- (7) 入札方法  
入札者は、消費税及び地方消費税に係る課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず、本案件に係る諸経費等を含め見積もった契約希望金額の110分の100に相当する金額を入札書に記載すること。  
落札決定に当たっては、入札書に記載された金額に当該金額の10%に相当する額を加算した金額（1円未満の端数は切り捨て。）をもって落札価格とする。  
原則として、当該入札の執行において入札執行回数は2回を限度とする。  
なお、当該入札回数までに落札者が決定しない場合には、原則として予決令第99条の2の規定に基づく随意契約には移行しない。
- (8) 落札者の決定方法  
予決令第79条の規定に基づいて作成された予定価格の制限の範囲内の入札価格であり、総合評価による評価値の最も高い者を落札者とする。  
但し、落札者となるべき者の入札価格によっては、その者により当該契約の内容に適合した履行がなされないおそれがあると認められるとき、又はその者と契約を締結することが公正な取引の秩序を乱すこととなるおそれがある著しく不相当であると認められるときは、予定価格の制限の範囲内の価格をもって入札した他の者のうち評価値が最も高い者を落札者とすることがある。  
なお、落札者となるべき者が2者以上となった場合は、くじにより落札者を決定するものとする。
- (9) 契約書作成の要否  
要

(10) その他詳細  
入札説明書による。

[別紙]

○ 工事内容等について

1. (3)工事内容等とは、下記に掲げる内容とする。

【仕様】

本工事は、横須賀VOR装置の廃止(平成29年9月)に伴い、横須賀VOR/DME局舎及び東京空港事務所に設置している関係装置及び付帯設備の撤去を行うものである。

【内容】

横須賀VOR/DME局舎

横須賀VOR装置撤去	1式
付帯設備撤去	1式
付帯設備設置	1式
付帯設備移設	1式

東京空港事務所

横須賀VOR装置撤去	1式
------------	----

【作業時間】原則昼間作業

※12月中旬、分電盤更新のため夜間作業を行う。(横須賀DME停波)

○ 分任支出負担行為担当官が別途定める競争参加資格要件事項について

2. 競争参加資格(9)の「予決令第73条の規定に基づき、分任支出負担行為担当官が別途定める競争参加資格要件事項を全て満たす者であること。」とは、下記に掲げる事項とする。

(1) 平成16年4月1日以降に元請け(共同企業体構成員としての実績は出資比率が20%以上の場合に限る)として完成及び引渡し完了した「電気通信工事」において、次のいずれかを満たすこと。

ただし、国土交通省発注工事に係る実績である場合、工事成績評定点が65点未満のものは除く。

① 次に掲げる施設又は装置における設置工事又は撤去工事の実績を1件以上有すること。

(ア) 航空管制用レーダー施設

(イ) レーダーデータ又は飛行計画等の情報処理装置(サーバー又はメインフレームに限る。)

(ウ) 通信制御装置(録音再生装置を除く。)

(エ) 航空保安無線施設(NDB装置を含む。)

(オ) 対空無線電話装置(可搬型を除く。)

② 航空保安用の施設若しくは工作物の電気通信工事(①に該当するものを除く)又は次に掲げる設備等の設置工事の実績を1件以上有すること。

空港場周警備設備、空港海上警備設備、空港防護設備、航空保安安全推進ネットワーク、航空防災指令装置

③ 建設業法施行令第15条に該当する公共性のある施設又は工作物に係る設置工事の実績(①及び②に該当するものを除く)を2件以上有すること。

(補足)

本案件は、価格以外の要素と価格を総合的に評価して落札者を決定する総合評価落札方式(施工能力評価型(I型))により実施することから、同種工事とは①又は②に該当するものをいい、類似工事とは③に該当するものと定めている。

- (2) 前項の各号に該当する経験(①又は②の場合は1件以上、③の場合は2件以上)を有する監理技術者(※)又は主任技術者を当該工事に配置できること。ただし、専任は要しない。

※ 監理技術者とは、監理技術者(電気通信工事)の資格を有し、監理技術者資格者証及び監理技術者講習修了証を有する者のことをいう。

- (3) 施工計画が適切であること。

- (4) 企業については、平成29年4月1日以降に完了し工事成績評定点の通知を受けた東京国際空港における「電気通信工事」に係るすべての工事成績評定点を合計し、1件あたりの平均点が65点以上であること。なお、対象となる発注機関は、東京空港事務所及び東京航空局(保安部が担当したものに限る)の2機関とする。

ただし、東京空港事務所及び東京航空局(保安部が担当したものに限る)から受注した東京国際空港における実績がない場合又は工事成績評定点の通知を受けていない場合はこの限りではない。